

前回の参加者も参加できます

目標:TAを務める院生が、より効果的に学習を支援するために、三重大大学の教育目標，教育の質保証の仕組み，コーチング不適応学生への対応の方法，課題探求のプロセスと図書館の利用について理解を深める。

主な対象者:2010年度の後期の開講科目でTAを務める院生

今回は謝金はありません

グループ演習は
とてもよかった

今回は1つのグルー
プ演習しか受講でき
なかったため、他の
グループ演習も
受講してみたいです

話を聞くだけで
なく、実践もあつ
てよかったです

どの講座も
受けたかった

TAについての印象が
変わる経験ができた
ので、非常に勉強に
なりました

2010年3月のTA研修の
事後アンケートより

日時:2010年9月24日(金) 13:00~17:30

場所:PBL演習室1 (共通教育棟1号館 2階)

内容	担当
合同説明会 三重大大学の教育目標，教育の質保証の仕組み TAとしての心構え A) はじめてのコーチング B) 不適応学生への対応 C) 課題探求のプロセスと図書館の利用	野村由司彦 (理事(教育担当)) 森尾吉成 (HEDC・生物資源学部) 南 学 (HEDC・教育学部) 鈴木英一郎 (学生なんでも相談室) 長澤多代 (HEDC)
グループ演習 A), B), C) (希望するグループを選択してください)	

当日参加も受け付けますが、準備の都合もありますので、できる限り9月21日(火)13:00までにお申し込みください。

∞ 先生方へ ∞
TAの担当を予定している学生に参加をお呼びかけいただければ幸いです。TA研修についてご希望がありましたら、気軽にご連絡下さい。

お申し込み・問い合わせ 高等教育創造開発センター(HEDC), 共通教育棟1号館 1階事務室 TEL (059)231-5615(内線3771), E-mail center@hedc.mie-u.ac.jp

2010年度 三重大学全学FD TAのための研修会

2010 年度三重大学 FD : TA のための研修会

グループ演習の内容と方法

A) 「はじめてのコーチング」 南 学

コーチングとは、相手の能動的思考をうながし、自発的行動を引き出すコミュニケーションスキルです。TA の仕事は、学生にすぐ答えを教えることではなく、学生のもっている知識を生かし、自ら考えさせることにあると思います。その意味でコーチングの考え方を知っておくことは有用だと思えます。合同説明会ではコーチングの考え方や具体的なスキルを学びます。グループ演習では実際にコーチングスキルを使ってみることで、能動的思考をうながすとはどういうことかを体験し、理解の足場をつくります。

B) 「不適応学生への対応」 鈴木 英一郎

TA として授業に関わる際、受講生から様々な質問を受けたり、時には相談を受けるようなことがあるかもしれません。もし、それがコミュニケーションの苦手な学生だったとしたら、また、その学生が周囲から孤立していたり不適応を起こしているように見えていたとしたら、どんな点に注意をして接する必要があるでしょうか。合同説明会では、大学生の学年ごとの心理的課題に関する説明を受け、不適応学生の心理的背景について学びます。グループ演習では、カウンセリングの考え方を応用した援助的なコミュニケーションのとり方について、ロールプレイによる実習を通して理解を深めます。また、授業場面で見られる不適応学生の架空事例を用いて、TA としてどんな対応ができるのかを学びます。

C) 「課題探求プロセスと図書館の利用」 長澤 多代

グループ研究やレポートなど課題探求型の課題を完成させるためには、課題探求のプロセスを把握するとともに、これを達成するために必要になるアカデミック・スキルを習得しておくことが重要です。合同説明会では、課題探求型の課題に取り組む学生を効果的に支援するために、課題探求のプロセス（テーマの設定、情報探索、情報整理、情報表現、評価）と、支援のポイントについて学習します。グループ演習では、課題探求のプロセスの最初の段階であるテーマを設定する方法として、ブレイン・ストーミングの方法について学習し、グループ・ワークによって実際にテーマを設定します。その中で、課題を探求するために重要になる学術情報に関する情報資源、情報利用の支援機関である附属図書館の学習支援サービスについて理解を深めます。

- ◇ 申し込みが多い場合には、HEDC の方で調整をさせていただきます。
- ◇ 当日参加も受け付けますが、準備の都合もありますので、氏名、所属（研究科、学年）、学籍番号、連絡先（電子メールのアドレス）、参加を希望するグループ演習について、可能な限り 2010 年 9 月 21 日（火）13:00 までに、HEDC 事務までご連絡ください。

お申し込み・問い合わせ

高等教育創造開発センター（HEDC）

TEL・FAX （059）231-5615（内線 3771）

電子メール center@hedc.mie-u.ac.jp